

(3) 審判報告書

◆◇◆ 審判報告書記入の注意事項 ◇◇◆

審判報告書は、選手やチームに対する処分を決定する場合の重要な資料となりますから、内容に間違いがないよう十分に配慮し、ボールペンなど（鉛筆は不可）で丁寧に記入するよう心掛けてください。（詳しくはルールブックで確認して下さい）

大会名 正式名称を記入します。

試合 勝ち負けに関係なく、左側に組み合わせ表又はトーナメント表の左側（上）に書かれたチーム名を記入します。

チーム名は、正式名称を記入します。

結果 チーム名に対応して最初に前後半の合計のスコアを記入します。

括弧内には、前半・後半のスコアを記入します。

延長があった場合は、余白に「延長 1 : 1 (1 : 0)」のように記入します。

P K方式を行った場合には、さらに「P K方式 4 : 5」のように記入します。

日時 キック・オフの時間は、実際にキックオフした時間を記入します。

場所 グラウンド名を正式名称で記入します。

警告 次の要領で記入します。

時間（前後半トータルの時間）

チーム名

背番号

氏名（必ずフルネームで、「選手」または「氏」をつける。）

理由（ルールブックの表現にしたがって記入します。）

具体的な違反の内容

退場 警告と同じ要領で記入します。

審判報告書の提出先

地区長 → 審判部長

※審判報告書はホームページよりダウンロードしてください。